

懐かしくて新しい「松浦」 福岡と松浦をつなぐ「人と人」

福岡事務所では、福岡市内で定期的に開催される異業種交流会、長崎県人会、長崎県市町団体交流会などに参加し、「松浦市」をPRしながら交流を深めています。最近では、あちらこちらで松浦出身者の活躍を耳にするようになりました。広報冊子「meets! まつら」にも掲載のとおり、料理、音楽、映像など、その活動領域もさまざまです。

また、福岡市内には、松浦高校卒業生による在福岡松浦高校同窓会「福松会」が組織されており、毎年9月に交流会が開催されています。昨年の総会で会長が交代され、これから福岡市内での若手会員の拡大に取り組まれているところです。

2月26日に松浦市内で初めて開催した「松浦市ファンクラブ交流会」は、松浦出身のシェフやミュージシャンが繰り出す料理や音楽で盛り上がりました。

人と人とでつながっていく、懐かしくて新しい「松浦」が、今まさに福岡で話題です。



問合せ先

松浦市福岡事務所
☎ 092-406-2180

✉ matsura.f@city.matsura.lg.jp



わたしたちの郷土

144
巻



「埋蔵文化財センターがリニューアルしました」

埋蔵文化財センターの施設を一部リニューアルしました。内容は次のとおりです。

① 展示設備が新しくなりました。
鷹島海底遺跡の出土遺物を適正な環境で展示するためエアタイト（調湿）機能を有した展示台を導入しました。併せて、展示室内の照明をLED化し、節電効果を高めるとともに、展示内容に合わせた効果的な照度を確保できるようになりました。

② 3Dトリックアートが楽しめます。
3D（三次元）のトリックアートを3箇所設置しました。デジタルカメラやスマートフォンを通して、蒙古襲来の舞台へタイムスリップすることができます。

③ 鷹島2号沈没船検出状況復元模型が登場します。
平成27年に確認された鷹島2号沈没船の検出状況を12分の1の立体模型にしました。これまでCG（コンピュータグラフィックス）で見ていた元寇船の全体像を立体的に確認することができます。

④ 図録「海底から甦る元寇船の航跡」の販売を行います。

これまで、ご要望の多かった埋蔵文化財センターで展示している鷹島海底遺跡出土遺物の図録の販売を1部700円で行います。

⑤ リニューアル記念企画展の実施

埋蔵文化財センターの施設改修を記念して、国内各地の博物館で行われた特別展から里帰りした遺物を展示する、企画展「帰ってきた！水中考古学のトップランナー」を開催しています。期間は4月27日（金）までです。

見どころが増えた埋蔵文化財センターへ、是非、ご来館ください。

【問合せ先】

松浦市立埋蔵文化財センター
☎ 0955-48-2098



▲3Dトリックアートの様子



国際交流活動inまつうら

今月は私が紹介します！
(国際教育・活動支援員：
フィオナ・マニング)



● “RUNDOWN” シチュー???

2月に松浦市国際親善協会主催の「世界のクッキング講座」が開催されました。今回で19回目となるこのイベントは、松浦市内や周辺自治体在住の外国人の人からそれぞれの国の料理を教えてくださいイベントで、毎年冬に開催されています。

これまで、アメリカ、スペイン、中国、オランダ、オーストラリアなどの料理が紹介されてきましたが、今回はジャマイカ料理！ALTのナディア・フォース先生が講師となり、ジャマイカの家庭料理2品を教えてくださいました。1品目はRUNDOWN(ランダウン)という鯖とココナッツミルクのシチュー、2品目はGIZZADA(ギザダ)というココナッツとブラウン・シュガー(三温糖)のタルトです。

当日はナディア先生が、本物のシナモンとナツメグを持ってきて、すり鉢と棒ですり潰して、どちらの料理にも入れました。また、鯖のシチューにはたくさんのタイムも加えられ、キッチンがスパイスとハーブの

匂いでいっぱいになりました。ジャマイカでは料理にたくさんのスパイスやハーブ、そしてココナッツを使うそうです。

ところで、日本語で言うとRUN(ラン)は「走る」、DOWN(ダウン)は「下」の意味を表しますね。ご想像通り、この二つの単語をくっつけるとRUN DOWNは日本語で「走り下る」の意味があります。この他にもいくつかの意味があります。例えば、車でRUN DOWNしたら、「ひく」や「はねる」の意味があり、気持ちがRUN DOWNだったら、「疲れきっている」意味もあります。けれど、今回のイベントで、ジャマイカではRUNDOWNはココナッツミルクのシチューの意味があると知って、オーストラリア人として、びっくりしました！

さて、春は変化が多い季節、気持ちがRUN DOWNしたら、松浦の美味しい鯖を使ってジャマイカのRUNDOWNを作ってみませんか(^o^)



図書館へ行こう！
～本を読みたくなる気持ち
にスイッチ・オン！～

市立図書館
☎ 0956-72-4677



松浦市ホームページで
「松浦市立図書館」を検索

土日、祝日開館(年末年始、臨時休館を除く)
休館日は行事カレンダーをご覧ください。



4月23日は

「子ども読書の日」

こんにちは！本、ありますか～？

「子ども読書の日」

2000年に政官民の協力で実施された「子ども読書年」。この流れを受けて、2001年には「子ども読書活動推進法」が公布、施行、国と自治体には子どもの読書推進に関する施策の策定・実施の責務を有することが明記されました。その「子どもの読書活動推進法」により、4月23日が「子ども読書の日」と定められました。

「こどもの読書週間」

子どもたちにもっと本を、子どもたちにもっと本を読む場所をとる願いから、「こどもの読書週間」は1959年に誕生しました。幼少のときから書物に親しみ、読書の喜びや楽しみを知り、物事を正しく判断する力をつけておくことが、子どもたちにとってどんなに大切なことか…。子どもに読書を勧めるだけでなく、大人にとっても子どもの読書の大切さを考えるとき、それが「こどもの読書週間」です。

イベント情報

○おはなし会(おはなしのへや)

4月1日、22日 午前11時～

4月8日、15日 午後2時～

○春の本活！(図書館)

4月28日～5月6日(休館日を除く)

図書館で使わなくなった本などを必要な方にお譲りします。

○本の福袋 おまけつき！(図書館)

4月30日(月)

福袋に入ったスタッフおすすめの本を借りてみませんか？

～お知らせ～

5月の特設コーナーで紹介する皆さんの思い出の本、愛読書、おすすめ本など募集中！図書館、公民館等に設置の投稿用紙でご応募ください！

はじまるよ！本のカーニバル

2018・第60回 こどもの読書週間
4/23～5/12